

令和3年度千葉県高等学校新人バレーボール大会 競技上の確認事項および、新型コロナウイルス感染症防止対策について

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、大会運営に関する留意事項を示したものである。大会運営において大会運営者、選手及び関係者に周知・徹底をする。

2 引率責任者へのお願い

引率責任者は、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、生徒に感染防止対策を徹底させる。感染防止を第一に考え、会場を分散させていること・午前と午後に試合を分けていること・役員数も最小限で実施していることを踏まえ、消毒作業やチームの使用した控室の消毒・清掃の確認、審判など大会運営に協力を要請する。**※消毒用物品は各チームで用意をしてもらう。(除菌シート・アルコールスプレー等)**

3 入場者及び参加者

- (1) 参加者は1・2年生部員(JVAにメンバー登録されている選手、マネージャー)の合計19名以内、チームスタッフ4名以内とする。**※保護者等の観客の入場は認めない。**
- (2) 入場者は提出された健康チェックシートの内容に不備・質問項目に問題がない大会役員、参加者(部員、チームスタッフ)及び関係学校職員とする。
※ただし、チームの人数(部員・マネージャー)が補助役員に必要な8名に満たない場合、その不足人数分について3年生の入場も可とする。
- (3) 全ての入場者は健康チェックシートを提出し入館前に係により検温を受ける。なお、37.5℃以上の者に関しては原則帰宅させる。ただし、平熱に個人差があるため、当該チームの校長が判断し入場させる場合もある。
※帰宅させる場合は必ず保護者と学校に連絡をする。保護者には場合によって迎えを依頼する。また、学校には他の生徒の大会参加可否を確認する
- (4) 監督は感染対策チェックシートを提出する。
- (5) 詳細は各会場校からの注意事項を参照すること。

4 開場および試合時刻

1月29日(土)

午前	控室入室可	アップ開始	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	8時00分	8時20分	8時49分	9時00分
第2試合のチーム	8時30分	前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 入場後20分後にプロトコールとする。		
第3試合のチーム		前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 入場後10分後にプロトコールとする。		

午後	控室入室可	アップ開始	プロトコール	試合開始
第4試合のチーム	13時00分	13時20分	13時49分	14時00分
第5試合のチーム	13時30分	前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 入場後20分後にプロトコールとする。		
第6試合のチーム		前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 入場後10分後にプロトコールとする。		

1月30日(日)・2月6日(日)

午前	控室入室可	アップ開始	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	8時30分	9時00分	9時40分	9時51分
第2試合のチーム	9時00分	第1試合の消毒 終了後	フロア入場 40分後	
第3試合のチーム		第2試合の消毒 終了後	フロア入場 40分後	

※原則として設定時間より早く会場に到着しても役員の許可が下りるまで控室には入れない。

午前の試合が終わっていない場合は、役員からの指示に従うこと。

※アップの際のチームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。

※ネットを使つてのアップは対戦チーム同士で決める。

5 競技運営について

- (1) 3位決定戦は行わない。準決勝の敗退の2チームを3位とする。関東予選の抽選時には、準決勝で優勝チームに敗れたチームを第3シード、準優勝チームに敗れたチームを第4シードとする。
- (2) ウォームアップゾーンには選手4名までとする。その他の選手はベンチに座ること。
- (3) 29日(土)のベンチに入らない生徒はベンチと反対側のスペースで、30日(日)・6日(日)のベンチに入らない生徒は各チームのベンチの後ろで応援を行う。拍手のみとする。(メガホン等の持ち込みをしない)
- (4) フロアの入口付近での待機をしない。密にならない場所で待機をする。連絡係を置く場合は、各チーム2名までとする。
- (5) 前の試合チームが退場後、消毒・換気をする。その間、チーム関係者は体育館に入れない。第2、5試合目の勝者チームも試合終了後、一度体育館から退場する。
- (6) 選手及び応援生徒は審判員の指示により入場する。両チームの選手が入場した後、指定時間後にプロトコールとする。
- (7) 空いているコート(ネット等は張らない)の使用は認めない。
- (8) 1月29日(土)、30日(日)の大会に参加したチームは健康観察に努める。6日に参加するチームのうち、29、30日に直接対戦した敗者チームから「陽性者」が出た場合、出場に関しては保健所の指導に則り当該勝者チームの校長が判断をする。

6 補助役員について

	1月29日(土)・30日(日)
役割(数)	線審(4)・点示(2)・記録(2)
第1試合	第2試合のチームから4名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名
第4試合	第5試合のチームから4名ずつ
第5試合	第4試合の敗戦チームから8名
第6試合	第5試合の敗戦チームから8名

	2月6日(日)
役割(数)	線審(4)・点示(2)
第1試合	第2試合のチームから3名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから6名
第3試合	第2試合の敗戦チームから6名

※試合が終了し、次試合の補助役員にあたるチームも速やかにフロアから出る。消毒・換気終了後に再入場する。

※6日(日)の記録は、常任委員が担当する。

7 その他

- ① 受付(各会場毎設定された場所)にて健康チェックシートを提出する。係にチェックと検温を受け、問題がなければチームは控室に入場することができる。チームスタッフの健康チェックシートは、選手と別にまとめて提出してもよい。健康上の問題や不備がある場合は、体育館や控室に入ることができない。
- ② 学校敷地内では必ずマスクを着用する。ベンチスタッフおよびコート外の生徒・スタッフは、試合中もマスクを必ず着用する。なお、**コート内選手も可能な限りマスクを着用する。**
- ③ 試合を撮影し、オンラインで配信する場合は、対戦チーム同士で了承を得る。対戦している試合以外の撮影は行わない。
- ④ 次の試合のために待機する場所については、密にならないよう会場からの指示に従うこと。原則として、体育館フロア内では待機はできない。
- ⑤ その他の感染防止対策は、各会場校からの注意事項・当日の指示に従うこと。